

平成二十年十月十六日提出
質問第一二二八号

海上自衛隊の特殊部隊における隊員の死亡事件に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

海上自衛隊の特殊部隊における隊員の死亡事件に関する質問主意書

- 一 本年九月、広島県江田市にある海上自衛隊の特殊部隊「特別警備隊」隊員を養成する第一術科学校の特
別警備課程において、一人で十五人を相手にする格闘訓練（以下、「訓練」という。）を受けていた男性
三等海曹（以下、「三等海曹」という。）が意識不明になり、約二週間後に死亡していたことが明らかに
なっているが、「特別警備隊」が設置された目的、訓練内容等、その組織について説明されたい。
- 二 「訓練」は「特別警備隊」において通常行われている訓練内容か。
- 三 「特別警備隊」において、過去に隊員が訓練中に死亡した事例はあるか。あるのならば、その死亡理
由、年月日、死亡した隊員の年齢、階級等を詳細にした上で全て明らかにされたい。
- 四 「三等海曹」が死亡してから、防衛省においてどのような初動対応がとられたか。
- 五 防衛省において「三等海曹」の死亡を最初に公表したのはいつか。またその際に「三等海曹」の死亡理
由についてどの様に公表したか。
- 六 防衛省は「三等海曹」の死亡をいつ、誰が、どのような方法で「三等海曹」の遺族に伝えたか。
- 七 「特別警備隊」の他に海上自衛隊における特殊部隊には、どのような組織があるのか明らかにされたい。

八 「特別警備隊」以外の特殊部隊において、訓練中に隊員が死亡した事例はこれまでであるか。あるのならば、その死亡理由、年月日、死亡した隊員の年齢、階級等を詳細にした上で全て明らかにされたい。

九 各新聞報道によると、「三等海曹」は本年八月に特別警備課程を辞職することを希望しており、「訓練」はそのなむけとして行われた旨、「三等海曹」の遺族が海上自衛隊幹部より説明を受けたとのことであるが、右は事実か。

十 「訓練」は「三等海曹」に対するいじめであり、特別警備課程を辞める「三等海曹」に対する私的制裁、集団リンチではなかったのか。

十一 この度「三等海曹」が死亡したことにつき、防衛省としてどのような責任を感じているか。

十二 「三等海曹」が死亡したことにつき、防衛省において誰がどのような責任をとる考えでいるのか説明されたい。

右質問する。